

平成28年度11月補正予算(案) 66億9,721万円(一般会計 66億7,901万円)

経済対策、地方創生、安心・安全の3つをキーワードに予算を編成

I 経済対策

「未来への投資を
実現する経済対策」
(H28年8月2日閣議決定)
・一億総活躍社会の実現
の加速
・21世紀型のインフラ整備

国の経済対策への呼応

- ①待機児童の解消と
安心して子どもを預けられる環境整備
- ②地域経済の活性化
- ③所得と消費の底上げ

主な事業

- ★子育て・福祉環境の充実(2億3,414万円)
 - ・私立こども園、保育所、認定こども園整備への助成 7園
 - ・放課後児童クラブの整備 1か所
 - ・小中学校校舎のトイレの改修 工事3校、設計3校
 - ・こども園、障害者福祉施設等の防犯対策への助成 70か所 ほか
- ★社会基盤の整備(37億6,527万円)
 - ・道路新設改良事業
 - ・道路舗装整備事業 ほか
- ★経済対策臨時福祉給付金の給付(20億7,763万円)



認定こども園の様子

II 地方創生

静岡市総合戦略の策定
(H27年10月策定H28年2月改定)
・「しごと」を産み出し
雇用を増やす
・「ひと」を育て、まちを
活性化する
・時代に合った「まち」を
つくり圏域の連携を深める

移住・定住の促進

- ①海洋関連産業の創出・高度化
- ②学生の就職活動、
企業の求人・採用活動に対する
支援の強化
- ③健康シニアの活躍の推進

- ★海洋産業クラスター協議会への負担金(2,550万円)
 - ・海洋関連企業の保有技術等の調査
 - ・人材育成セミナー等の実施 ほか
- ★就職活動、求人・採用活動の支援(475万円)
 - ・若者就活応援サイト「しずまっち」の改修
 - ・市内企業向け求人・採用強化講習会の実施 ほか
- ★生涯活躍のまち(CCRC)の推進(300万円)
 - ・準備協議会の設立
 - ・構想、地域再生計画の作成 ほか



生涯活躍のまち(CCRC)

III 安心・安全

熊本地震の発生
(H28年4月発生)
熊本地震をふまえた
更なる防災対策の必要性
・個人住宅の耐震化
・避難所の環境整備

災害対応力の強化

- ①木造住宅の耐震化の促進
- ②災害時における避難所の機能強化

- ★木造住宅耐震補強工事への助成拡充(4,480万円)
- ★市立体育館等の空調機の整備(8,100万円)
 - ・整備工事 1か所
 - ・実施設計 4か所
- ★小中学校体育館の大規模改修(7,380万円)
 - ・老朽化対策、耐震性能強化
 - ・実施設計 5校



木造住宅の耐震補強